

令和2年第7回国立大学法人旭川医科大学役員会議事要旨

1. 日 時 : 令和2年9月9日(水) 午前11時3分～午後12時30分
2. 場 所 : 第二会議室
3. 出席者 : 吉田 晃敏学長, 平田 哲理事, 浜野 恭義理事, 山崎 美幸理事
4. 欠席者 : 松野 丈夫理事
5. 陪席者 : 鈴木 義幸監事, 桶 利光監事, 太田学長政策推進室長, 保科事務局長, 鵜飼総務部長, 両國総務課長, 佐藤人事課長, 石坂会計課長, 押田施設課長

議事に先立ち、吉田学長から、令和2年9月1日付けで監事の異動があったことについて報告があった。

次いで、学長から、令和2年第6回役員会(令和2年7月27日開催)の議事要旨が諮られ、これが了承された。

議題

1. 助教から医員への異動について

本件について、学長から発議及び資料1に基づき、次のとおり説明があった。

- ① 助教から医員への異動は原則行わないこととし、やむを得ず行おうとする場合には、当該講座等の長から書面による異動の必要性の申し出により、大学運営会議の議を経て事前に役員会の承認を得なければならないことが、平成19年2月14日開催の役員会において決定されていること。
- ② このたび、耳鼻咽喉科所属の河野 通久(この みちひさ)助教が、一身上の都合により、令和2年10月1日付けで週4日勤務の医員として勤務することを希望しているため、やむを得ず医員への異動を行いたいと考えていること。
- ③ 本件については、8月25日開催の大学運営会議の議を経ていること。
審議の結果、河野 通久助教について、令和2年10月1日付けで耳鼻咽喉科所属の医員として採用することが了承された。

2. 生化学講座の改編について

本件について、学長から発議があり、次いで川辺教授から、資料2に基づき、生化学講座の改編案について説明があった。その後、審議の結果、原案のとおり了承された。

3. 形成外科の新設について

本件について、学長から発議及び病院に形成外科を設置する必要性について説明があった。その後、審議の結果、形成外科を設置することが了承された。

4. ESCO事業概要について

本件について、学長から発議があり、次いで押田施設課長から、資料3に基づき、管理一体型ESCO事業の概要、メリット及びリスクについて説明があった。

その後、審議の結果、原案どおり事業を進めることが了承された。

報告事項

1. 学長報告

(1) 令和元年度監事による監査報告について

鈴木監事から、資料4に基づき、令和元年度監査報告書について説明があった。

次いで学長から、本報告書を今後の大学運営に反映させていきたい旨付言があった。

(2) 大学機関別認証評価の受審について

評価担当の松野理事が欠席のため、両國総務課長から、資料5に基づき、大学機関別認証評価は学校教育法第109条第2項及び同法施行令第40条に基づき、教育研究水準の向上に資するため、教育研究、組織運営及び施設設備の総合的な状況について、文部科学大臣の認証を受けた評価機関が実施する認証評価を、7年以内ごとに受けることが義務づけられていること、認証評価受審の予定等について説明があった。

次いで学長から、今後は点検評価室会議が中心となり自己評価書を作成する予定である旨付言があった。

(3) 令和元事業年度財務諸表の承認について

学長から、令和元事業年度の財務諸表について、資料6のとおり、令和2年8月31日付けで文部科学大臣の承認があったこと。「財務諸表」は官報に公告するとともに、「決算報告書」、「事業報告書」及び「監査報告書」と併せて、本学のホームページへ掲載すること。

(4) 令和2年度予算執行状況（7月分）について

石坂会計課長から、資料7-1～2に基づき説明があった。次いで学長から、引き続き協力頂きたい旨付言があった。

次回の開催予定

次回役員会は、令和2年10月7日（水）午前11時00分から開催すること。

令和2年第7回国立大学法人旭川医科大学役員会

議題

1. 助教から医員への異動について
2. 生化学講座の改編について
3. 形成外科の新設について
4. ESCO事業概要について

報告事項

1. 学長報告
 - (1) 令和元年度監事による監査報告について
 - (2) 大学機関別認証評価の受審について
 - (3) 令和元事業年度財務諸表の承認について
 - (4) 予算執行状況（7月分）について

(資料)

資料番号

- 1 助教から医員への異動の取扱いについて
- 2 生化学講座 改編（統合）案
- 3 旭川医科大学管理一体型ESCO事業概要
- 4 令和元年度 監査報告書
- 5 大学機関別認証評価概要
- 6 令和元事業年度財務諸表の承認について（通知）
- 7-1 予算・執行額対比表（総評）
- 7-2 令和2年度資金繰り表